

2018年2月13日

各位

会社名 宇部エクシモ株式会社
本社所在地 東京都中央区日本橋富沢町9番19号
問合せ先 総務部長 多田 厚美
TEL 03-6667-2411

『ツインコーン®』R形状末端シールタイプの発売について

宇部エクシモ株式会社（社長：小塚健次）は、ポリプロピレン製中空構造板（商品名：「ツインコーン®」）のシート末端を曲面形状に加工したR形状末端シールタイプを発売した。

「ツインコーン®」は、円錐台形状の山が千鳥格子に配置された2枚のポリプロピレン製プラスチックシートをピンの先端同士で融着させて中間体とし、さらに各々の表面に面材を貼り合せた独自形状の4層の中空ハニカム構造板で、軽量性、曲げ剛性、圧縮強度に優れ、また従来の並行リブタイプのプラスチックダンボールと比較して強度に方向性がないといった特長を有している。

「ツインコーン®」は、物流分野で、特にベニヤ板の代替として、各種天板、ラインパレット、トラック積載物仕切材等での採用が拡大しているが、これらの用途では、近年、異物混入対策、使用後の洗浄対応、作業時の安全性確保などのニーズが高まっており、「ツインコーン®」の末端開口部（製造時のシート切断面）を垂直方向にシールした製品を投入して対応してきた。しかしながら、従来の末端シール品は、天板として利用した際に、シートの角の強度が弱く、梱包用の結束バンドがくい込んだり、シートが破損するなどの問題があった。

このため、宇部エクシモでは、今回新たに「ツインコーン®」の末端開口部を丸みのある曲面形状に加工したR形状末端シールタイプ（以下R末端タイプ）を発売した。「ツインコーン®」R末端タイプは、天板としてバンド掛けした際の応力を分散することができる。また、運送業界では、昨今ドライバーの高齢化や女性進出が課題とされており、角に丸みのある「ツインコーン®」R末端タイプは、ハンドリング時の安全性や作業性が優れ、就労環境の改善にも寄与する。

宇部エクシモでは、今春市場投入したトラック用仕切板を「ツインコーン®スペーサー」の名称で本格的な展開を図るなど、物流分野における「ツインコーン®」の拡販に注力しており、今回、R末端タイプの市場投入により、同分野での販売をさらに加速させる計画である。



「ツインコーン®」断面



上段：R形状末端シール品

下段：従来の末端シール品